

鮫川村立鮫川小学校・中学校に係る校務 DX 計画

・教職員の校務用パソコン更新

令和7年8月に鮫川小学校・中学校教職員が使用するパソコンの全台更新を行う。令和7年10月14日以降 Windows 10 のサポートが終了するため、端末の入れ替えを行うことでパソコンのスペックを上げ、事務作業効率化を図る。

・統合型校務支援システムの導入

令和4年度から導入しており、指導要録、出席簿、学校日誌、保健日誌等の公簿の電子化、OR コードを利用した出退勤システムを使用している。電子化することにより、ペーパーレス化だけでなく電子的手続きにより管理職が承認することで押印の廃止にもつながり、教職員の負担軽減になっている。

・ICT 支援員の配置

鮫川村では小学校、中学校に ICT 支援員を週1回程度配置し、校務の補助を行っている。校務の補助を行うことにより、教員の負担軽減になっている。

・ロイロノートを活用したペーパーレス化

鮫川小学校では、職員会議、教育課程編成会議、生徒指導協議会、現職教育会議や教育計画など今まで紙媒体で行っていた資料のデジタル化を行い、教職員の負担軽減、紙、消耗品等の削減を実現している。